

はばたき



9月、涼しさを求めて

8月の照りつける暑さがようやく過ぎ、暦は9月。9月と聞いただけで、少し涼しさを感じます。8月を振り返ってみると、いつも聞こえてくる賑やかなカエルの声が今年はあまり聞こえない。また、ひまわりたちもぐったりしているように見えます。やはり人だけでなく、生きているものすべてに厳しい8月の夏でありました。

9月は新学期の始まり。少しの涼しさを感じながら、子どもたちの元気な姿や声が呉竹地域総合センターにも聞こえてきそうです。

9月の行事予定

日	月	火	水	木	金	土
					1 太極拳教室 囲碁	2
3	4	5 デイサービス 囲碁 学習支援教室	6	7 フィットネス・フラ 学習支援教室	8 太極拳教室 囲碁	9
10	11	12 囲碁	13	14 フィットネス・フラ 学習支援教室	15 太極拳教室 囲碁	16
17	18 敬老の日 	19 デイサービス 囲碁 学習支援教室	20	21 フィットネス・フラ 学習支援教室	22 太極拳教室 囲碁 のびよう会	23 秋分の日 
24	25	26 囲碁 つくし学級 学習支援教室	27	28 フィットネス・フラ 学習支援教室	29 太極拳教室 囲碁	30

【自主活動学級】

甲良西小学校の子どもたちを対象にした年間を通した活動です。仲間とのつながりを深め、人権意識を高めることを目的として、工作活動や学習、運動遊びなどを行っています。

つくし学級：1・2年生対象 はばたき学級：3・4年生対象 のびよう会：5・6年生対象

【学習支援教室】

甲良西小学区在住の中学生を対象とした、学習教室（塾）を行っています。

9月は同和問題啓発強調月間です

～ 一人ひとりにできることを、考えてみませんか ～

私たちは、誰であろうと生まれる場所を選ぶことはできません。本人に責任のないことで差別されることはおかしいと思いませんか。人間としての尊厳が保障され、すべての人の人権が尊重される社会をつくりあげるため、同和問題についてこの機会に考えてみましょう。

同和問題とは？

日本の歴史の中でつくられた身分制度による差別意識が、現代の社会にも残っているために起きている問題です。同和地区・被差別部落などと呼ばれる地域の出身者であることを理由に、日常生活を送る上で様々な差別を受け、つらい思いをしている人が今もいるのです。

同和問題を解決するために必要なことは？

「自分は差別をしていないし、差別もされていない。だから自分には関係がない」と考えていませんか。同和問題を解決するためには、一人ひとりが偏見や不確かな情報に惑わされることなく、同和問題について正しく学び、人権尊重の意識を高めることが必要ではないでしょうか。

(広報誌滋賀プラスワン Vol.181 より抜粋)



就業相談のご案内



呉竹地域総合センターでは、西小学校区の方を対象に就業相談を実施しています。地域の皆様の就業に関する疑問や悩みなど、様々なご相談に、ハローワーク等と連携しながら、求職活動をご支援しています。就業に関することなら何でも結構です。お気軽にご相談ください。

相談例

- 『コロナ禍で勤めていた会社が廃業したので、仕事を見つけない』
- 『定年退職して時間に余裕が出来たので、少しだけ働きたい』
- 『就職した会社の労働条件が思っていたのと違うので、転職したい』
- 『お店を持ちたいので、調理師免許など資格を取りたい』

相談窓口

呉竹地域総合センター 就業担当 藤野 TEL 0749-25-1736

発行／呉竹地域総合センター 『はばたきの館』
〒522-0241 滋賀県犬上郡甲良町大字呉竹168番地
TEL.0749-25-1736 (FAX.25-2044)